

2023年度ルール変更点概要

3/19 スポーツ大会監督会議資料

審判部

【テンポラリーランナー】

投手・捕手が塁上の走者となっていて二死となったとき、あるいは二死後、**投手・捕手**が 出塁し、走者となったとき、 **投手・捕手**の代わりにテンポラリーランナーを使用すること ができる。

(1)テンポラリーランナーと交代させるかどうかは、攻撃側チームの選択である。

(2)二死後であれば、 いかなる時点でもテンポラリーランナーを使用することができる。

(3)テンポラリーランナーを使用するときは、 塁上の走者以外の選手で、打順が最後に回っ てくる者をテンポラリーランナーとする。

(注)テンポラリーランナーに間違っ た選手が出た場合には、正しい選手と交代させる。(それ に対するペナルティはない)《注》**2023** ルールでペナルティは適用しない

Q01

8番打者の投手がアウトで2死。9番の捕手が出塁した場合のテンポラリーランナーは？

A01-1

8番の投手をテンポラリーランナーとしても良いし、7番打者をテンポ ラリーランナー としても良い

また、8番打者の捕手がアウトで2死。9番の投手が出塁した場合のテンポラリーランナ ーは？

A01-2

7番打者がテンポラリーランナー

Q02

2死。8番打者の投手、9番打者の捕手それぞれが塁上にいる状況(例えば走者1・2塁) で、2人同時にテンポラリーランナーを通告した場合はどうなるか？

A02

8番投手に代わり、7番打者がテンポラリーランナー。9番捕手に代わり、6番打者がテ ンポラリーランナー 又は、8番投手に代わり、6番打者がテンポラリーランナー。9番 捕手に代わり、7番打者がテンポラリーランナー 以上、どちらでも良い

※同時通告の場合は、チームがどちらのランナーを先にTRにするか決める ことができる

Q03

上と同じ状況(走者1・2塁)で、先に一塁走者(9番・捕手)にテンポラリーラ ンナー を通告し、1球を投げた後、二塁走者(8番・投手)にテンポラリーランナーを通告して 来た場合はどうなるか？

A03

8番投手に代わり、6番打者がテンポラリーランナー。9番捕手に代わり、7番打者がテ ンポラリーランナーとなる

※攻撃チームがそのように決定したのであればそれでよい ただし、一旦、決定された TRをその後に入れ替えることはできない

Q04

1番打者Aはアウトで1死。2番打者B（投手）が出塁後、3番打者Cがアウトとなったので一塁走者（2番打者）にテンポラリーランナーCが入った。続く4番打者D（捕手）は四球で出塁したため1・2塁となり、一塁走者（4番打者）にテンポラリーランナーAが入った。通告した順でテンポラリーランナーとなったが、二塁走者Cと一塁走者Aを入れ替える必要があるか？

A04

入れ替える必要はない 一旦、TRとなった走者は固定され、入れ替えることはできない

Q05

FP（投手または捕手）が打撃を兼務した状態で出塁した後、または走者として兼務した後、二死となればテンポラリーランナーを採用できるか？

A14 採用できる。

【タイブレーク】

8回の表から無死・走者二塁を設定して攻撃を継続する。二塁走者は前の回の最後に打撃を完了した者とし、打者は前回から引き続く正位打者(正しい打順の打者)とする。

当該走者を間違った場合は正規の走者と交代すること。

相手チームからアピールがあった場合、ペナルティが与えられる（間違った走者は塁上から除かれ、正しい走者がアウトになる）

※但し本ルールについて、2023年度は適用されないとなっている。

【異物の使用】

- 1.守備側のメンバーは、試合中は球にいかなる異物もつけることは許されない。ただし、審判員により事前に確認されたロジンのみ使用することができる。
- 2.投球する手の指にテープを巻いたり、手首や前腕部に汗とりバンド(リストバンド)、腕輪、またはこれに類するものを着用してはならない。(注)アームスリーブは、3-7項4に規定されたアンダーシャツとみなし、片腕または両腕に着用し、アンダーシャツと同色であることを条件として着用することができる。

【打撃姿勢】

3.打者は、試合中いかなるときも、故意に打者席のラインを消してはならない。

〈効果〉3 (1)ボールデッド。：(2)打者に対してワンストライクが宣告される。(注)次の打者が打席に入る前や選手交代時に、監督・コーチや攻撃側のメンバーがラインを消した場合には、次の打順のプレイヤーに対してワンストライクが宣告される。